

平成18年度 業務部門二酸化炭素削減モデル事業 採択事業一覧

(単位:円)

事業者	事業概要	CO2削減効果 <sup>※1</sup> [t-CO <sub>2</sub> /年]	費用対効果 <sup>※2</sup> [円/t-CO <sub>2</sub> ]	国庫補助 内定額
新那須温泉供給株式会社	源泉資源の保護、温泉の有効利用、安定供給等の立場から平成5年より温泉供給施設の集中管理方式への転換を進めてきた。従来は灯油を熱源としたボイラー設備であったが、本事業は水熱源対応型ヒートポンプを導入し、エネルギー使用合理化を図るものである。	116	7,023	5,734,000
ホテルサンバレー那須 オリエンタルガーデン	寒冷地に位置し、冬季における暖房及び給湯等用に、化石燃料である重油を消費するボイラーを主たる熱源にしてまいりました。今回の事業は、ボイラーの代替熱源としてヒートポンプを導入するものです。また、空調への監視制御システム導入により運転管理を行い、熱源への負荷及び搬送動力の低減を図る。	312	9,821	15,320,000
那須ビューホテル・ホテルビューパレス	那須温泉にて温泉リゾートホテルを運営しており、その浴槽の運転には重油を使用するボイラーを熱源としてまいりました。今回の事業は、自社所有の温泉の貯湯槽における排出や放熱、450mの引湯配管途中の放熱を最小限に抑え、その温度と浴槽注入適温との差熱を浴槽循環濾過熱部の熱源とするもの。	105	9,524	5,000,000
			合計	26,054,000

※1 CO2削減量は各事業者による試算

※2 削減費用とは補助金額を耐用年数を通じた二酸化炭素の総削減量で除した値

※補助率は1/3